



# 「子ども狂言教室」

～クールジャパン!かっこいい和の所作で心を磨く～

古くから日本人が持ち続けている美意識の高さや笑いのセンスの良さを体験してみませんか?

子ども達は普段日本文化に触れる機会が少なく自国文化への誇りや理解が薄らいでいます。

一方、海外ではクールジャパンとして日本文化が非常に高く評価され

国内でも日本文化回帰の波が来ています。

中でも「狂言」は室町時代から続く「笑い」の演劇として

ユネスコ世界無形文化遺産の第一号として認められた芸能です。

教室では、野村又三郎氏の指導により狂言の初歩を学びます。

身体全体を使う稽古は厳しくものびやかな空気の中で行われるため、五感を使って多くのことを吸収し

最終日7月18日(土)には親子向け狂言公演「第8回まいまい狂言会」に参加できます。

狂言装束を付けて能舞台上でプロと共演できる本格的な試みは大変貴重な機会です。

感性豊かな子どもの時に本物の日本文化に触れることは、人生を豊かにする大切なことです。

プロの狂言師の稽古を通じて言葉・技術・知識・知恵を吸収し「心」を磨きます。



## ○日時

2015年

① 4月4日(第1土曜)

② 4月18日(第3土曜)

③ 5月2日(第1土曜)

④ 5月16日(第3土曜)

⑤ 6月6日(第1土曜)

⑥ 6月13日(第2土曜)

⑦ 6月20日(第3土曜)

⑧ 7月4日(第1土曜)

※各日10:00～11:30

⑨ 7月17日(金)

名古屋能楽堂舞台・申し合せ

⑩ 7月18日(土)

名古屋能楽堂舞台・第8回まいまい狂言会公演に出演



○稽古場:名古屋能楽堂「地下稽古室」

○参加対象:幼稚園、小学生、中学生(幼稚園児は保護者のご同行下さい)

○定員:10名(多数の場合抽選)

○参加費:無料 ※足袋、下着代などは実費徴収します。

○講師:和泉流狂言方 十四世・野村又三郎

○主催:まいまい狂言会

○協力:(株)野村事務所

○お申込:まいまい狂言会メール

info@mimai-kyougen.com

※「子ども狂言教室に参加希望」と明記の上、参加者氏名、年齢、性別、住所、電話(または携帯電話)、メールアドレスを明記願います。

○お問合せ:(株)マザーリーフ内「まいまい狂言会」

電話080(1618)9713(平日10:00～17:00)

○まいまい狂言会公式HP

http://www.mimai-kyougen.comにも随時情報更新!

○会場:名古屋能楽堂

名古屋城正門前/名古屋市中区三の丸1丁目1番1号

Tel.052-231-0088



のうがくし いずみりゆうきょうかた  
能楽師和泉流狂言方  
のむらまたさぶろう  
十四世・野村又三郎

野村又三郎家 <http://kyogen.net/>

狂言和泉流三派のひとつ。創流以来唯一中絶することなく400年以上続き、江戸時代には禁裏御用(京都御所の出入りを許可される)を勤めながら、肥後細川藩、尾張徳川藩御抱え(専属契約)の家柄。

和泉流野村派当主。重要無形文化財総合指定保持者。1973年生。故十三世・野村又三郎信廣(重要無形文化財総合指定保持者)の嫡男。国立東京藝術大学卒業。初舞台4歳、20歳で独立。平成8年四世・野村小三郎の名跡を継承し、直門教場、教育現場での狂言の指導・普及を実施。師父の逝去に伴い、同20年「狂言やるまい会」の主宰継承。平成23年野村又三郎を襲名。皇太子殿下の【御成婚奉祝能】や皇后陛下主催の【御前演奏】、NHK【中学生日記】やハリウッド映画【ラストサムライ】の劇中劇、【愛知万博】の開会式等に出演。近年では上演が途絶えていた古典狂言の復曲上演や新作狂言を発表する他、異分野への出演や他分野との共演も多数。名古屋青年会議所TARG賞、松尾芸能賞新人賞、芸術創造賞、名古屋市民芸術祭賞、名古屋芸術奨励賞、愛知県芸術文化選奨文化賞等を受賞。愛知県立芸術大学非常勤講師。著書「我、狂言たれ～又三郎家の楽屋裏でござる～」(風媒社)



●市バス「名古屋城正門前」

●地下鉄「市役所」「丸の内」「浅間町」から徒歩約15分

●お車で越しの際は隣接の市営駐車場を御利用下さい

